

## 第 2 回丹波市丹（まごころ）の里創生総合戦略推進委員会について

8 月に指摘のあった下記の事項について、報告を行い、協議をいただきます。

また、基本目標 3「市民みんなで子育てを応援する」について意見交換を行い、今後の議論の参考といたします。

### 1. 指摘事項

8 月に評価・検証を受けた数値目標の見直し並びに総合戦略を改訂する。  
特に推進委員会や議会で指摘の多かった各事業の数値目標を中心に見直す。

#### 【推進委員会・議会の主な指摘】

- ①数値目標や成果数値について、行政側と民間事業実施者が目標を共に考え、何のための数値なのかを考えなければ本質が違ってくる。（推進委員会）
- ②現実的な目標設定がされているのか。（議会）
- ③基本目標 3（市民みんなで子育てを応援する）は何が足りないのかしっかり議論をして、指標の取り方を見直してほしい。（議会）

### 2. 見直し及び改訂事項

#### （1）指摘のあった KPI 等の見直し

- ①委託事業や事業者や関係機関と協働で実施する事業については、目標設定を共有する必要があるため、KPI を事業者等と協議し事業に見合った指標・数値目標を設定した。  
（主な見直し事業：2-1-（1）丹波スターコンテンツ活用事業、2-3-（1）大学と地域住民連携による空き家再生活用モデル事業 等）
- ②国勢調査などの 3 年～5 年毎に実施する調査に基づく指標については、成果数値が測れないため代理の指標を設定した。  
（主な見直し指標：3-2-（1）女性の就業率、4-1-（1）健康寿命）
- ③基本目標 3 の同一の市民意識アンケートを KPI としている事業については、事業の成果を十分に反映した指標となっていないため、指標の見直しを実施した。  
（基本目標 3 の同一の市民意識アンケート『就学前の子育て家庭が安心できる相談支援体制が整っていると』と思う市民の割合：改訂前 8 事業/24 事業）
- ④成果が出始めた事業については、事業の単なる結果を指標とするのではなく、成果を適切に反映した指標を設定した。  
（主な見直し事業：1-2-（2）企業立地奨励補助金事業、1-3-（1）丹波市創業支援事業 等）

【改訂前】136 指標 ⇒ 【改訂後】165 指標

(2) 新規・拡充事業の追加、廃止等の整理

【新規】 2事業

環境創造型農業の推進（市島有機センター施設等整備関係）

※ひょうご地域創生交付金

包括連携大学事業（武庫川女子大学、福知山公立大学）

※地方創生推進交付金

【拡充】 1事業

観光インフラ整備事業（大河ドラマ関係）

※地方創生推進交付金

【統合】 2事業

子育て世代包括支援センターの設置、ぐっすりすやすや運動の推進

【廃止】 1事業

平成たんば塾

3. 意見交換（基本目標3「市民みんなで子育てを応援する」）

(1) 少子化はどの自治体もが抱える共通の課題であり、その支援は予算規模の大小はあるものの類似するものが多い。即効性のある支援がない中で、丹波市では、以下の6分野について支援を実施している。

(ア) 出会いの場（婚活） 4事業

(イ) 安心して産む（母子保健・医療等の充実） 18事業

(ウ) 安心して働く（仕事と子育ての両立支援） 18事業

(エ) 安心して育てる（不安・負担の解消） 11事業

(オ) 子育て環境の整備（担い手確保） 7事業

(カ) 安心して学べる（教育の充実） 9事業

計 67事業

(2) 平成31年度予算額 48億2,571万円

各分野において、ご活躍されている皆様の視点から見た子育て支援の課題や課題解決に繋がる提案、支援のあり方等について、広くご意見を伺いたい。

4. 丹波市丹（まごころ）の里創生総合戦略の改訂スケジュール

H32. 2月7日 推進本部会議

26日 推進委員会（PM7:00～ 氷上住民センター 実習室）

3月1日 総務文教常任委員会に改訂報告